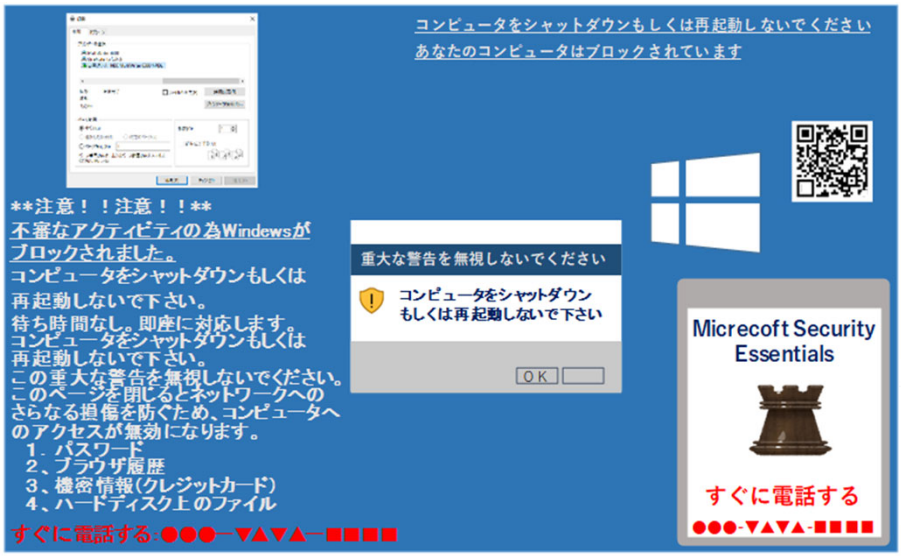
サイバー防犯通信

令和４年２号
兵庫県警察本部
サイバー犯罪対策課

偽警告(サポート詐欺)に注意！

被害多発！！　令和３年中　兵庫県下
約１６０件　被害額　約３８００万円！！

パソコンでの偽警告画面イメージ（これ以外にも複数の偽警告画面が確認されています）



画面が揺れ動く場合もあります

警告音が鳴る場合もあります

遠隔操作ソフトを悪用した被害サポート詐欺に遭う例

被害者

犯人

偽警告画面に驚き画面上の連絡先に電話をしてしまう

ウイルス対策を行うと偽って、遠隔操作ソフトをインストールするように電話で指示する

電話での指示に従ってしまい、遠隔操作ソフトをインストールするとともに、接続に必要なパスワードなどの情報を連絡してしまう

遠隔操作を行い、ウイルス対策を行ったと偽ってサポート費用やインストールしたソフトの代金を請求する

～～防犯ポイント～～

メッセージを繰り返し表示させたり、警告音や音声が流れるのは、コンピュータウイルスによる動作ではありません。単なる「騙し」の手口です。

偽警告が表示されたら、慌てず、まずはブラウザを閉じましょう。ブラウザが閉じない場合は、強制終了するか、端末を再起動しましょう。

偽警告を鵜呑みにせず、表示された連絡先には決して電話をかけないようにしましょう。

偽の警告画面に関する情報
・IPA(独立行政法人情報処理推進機構)のホームページ「情報セキュリティ安心相談窓口だより」に掲載
・JC3(一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター)のホームページ「JC3コラム － サポート詐欺編」に掲載

記事引用元
・ JC3(一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター)のホームページ「JC3コラム － サポート詐欺編」